

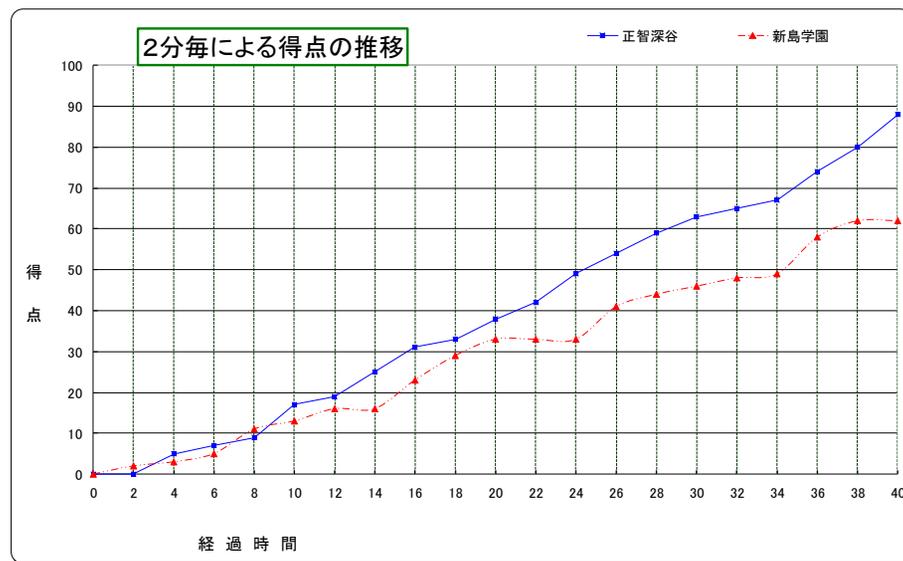
平成28年度第27回関東高等学校 バスケットボール新人大会

平成29年2月11日(土)
春日部ウイングハット
1回戦

チームA 正智深谷 (埼玉)	88	{	<table border="0"> <tr><td>17</td><td>1st</td><td>13</td></tr> <tr><td>21</td><td>2nd</td><td>20</td></tr> <tr><td>25</td><td>3rd</td><td>13</td></tr> <tr><td>25</td><td>4th</td><td>16</td></tr> </table>	17	1st	13	21	2nd	20	25	3rd	13	25	4th	16	}	62	チームB 新島学園 (群馬)
17	1st	13																
21	2nd	20																
25	3rd	13																
25	4th	16																

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	ブロック ショット	ターンオーバー
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF				
4	常田 耕平	19	2	6	6	11	1	2	3	3	7	2	5	0	4
5	川口 颯太	18	2	4	6	10	0	0	5	0	5	4	4	1	3
6	増田 英寿	16	0	0	8	12	0	0	4	4	12	3	2	0	5
7	中村 吏	7	0	0	3	8	1	5	4	2	6	4	2	0	5
8	岡村 拓都														
9	渡部 琉	11	0	2	5	11	1	1	2	3	9	0	6	0	4
10	勝山 大輝	17	0	3	7	17	3	3	2	5	0	3	4	0	5
11	渡邊 圭悟														
12	石橋 柊														
13	國分 大雅	0	0	0	0	2	0	0	0	1	2	0	0	0	1
14	田並 陽弥														
15	糸川 大一														
16	小山 愁														
17	渡辺 諒一														
18	木幡 春樹														
コーチ	成 田 靖		0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
		88	4	15	35	71	6	11	20	18	42	16	23	1	29
		確率	26.7%		49.3%		54.5%		計		60				

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	ブロック ショット	ターンオーバー
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF				
4	長井浩太郎	20	2	10	5	11	4	7	4	0	4	5	3	0	5
5	丸茂 隆哉	16	0	5	7	17	2	4	3	2	13	4	3	1	2
6	長岡 音朱	6	1	1	1	6	1	2	3	0	3	3	2	0	12
7	高橋 亮介	13	0	2	4	6	5	5	2	1	6	2	0	0	4
8	勅使河原蒼汰	4	0	0	1	10	2	3	0	5	1	0	3	0	3
9	茂木 潤哉	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
10	並木 安基	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	野口 大介	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	1
12	白石 陸也	3	0	0	1	4	1	2	1	0	0	0	0	0	1
13	丸山 大輝														
14	三井 雅														
15															
16															
17															
18															
コーチ	青 柳 保 志	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	1	0	0	5
		62	3	18	19	54	15	23	14	12	31	16	12	1	33
		確率	16.7%		35.2%		65.2%		計		43				



戦評

第1P 両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。寒さのせいか、どちらもボールが手につかず、得点できない。
2分過ぎ、新島学園#7がフリースローを2本決めて試合が動くが、得点の少ない重たい試合になる。新島はディフェンスを頑張るが、残り1分で正智はスティールから#7、走って#6が連続して得点し、少しずつ足が動き始める。
第2P 新島ボールで始まる。正智はシュート確率が悪い中、#5が連続して得点したところで、新島が最初のTOを請求。
TO明け、正智#6が走って得点を重ねる。新島はディフェンスを3-2ゾーンに切り替えて対抗。オフェンスでは#4、#5を起点に周りが上手く合わせ、離されそうになると、ドライブからファウルをもらい、フリースローで得点し、離れない。残り15秒、新島2回目のTO。スローインから新島#4が裏に走ってボールをもらい、ターンシュートを決める。38対33正智のリードで折り返す。
第3P 開始早々正智#7が3回目のファウル。正智のファウルが目立つ。ルーズボールは新島が支配し、ムードよく試合を進める。正智はディフェンスを強め、ボールを奪回回数が増えるが、攻めのミスが多い。残り3分、正智はTOを請求。
新島は#4が3pを沈めるが、正智も#9がゴールに向かい、バスケットカウントを得る。正智は走ってゴールに向かい始め、徐々に差が開き始める。
第4P 新島は上手くボールを動かし、#5の3pで始まる。正智は身長差を活かしてリバウンドを支配し始め、何度もシュートを打つが、なかなか1回で決めきれない。新島がオールコートで当たり始めると、ボールを運べない場面が出始め、残り6分30秒で正智#5がファウルアウト。ボール運びに苦しむ正智だったが、#4がドリブルで運び得点し、差を広げる。
最後まで正智に喰らいつく新島だったが、その頑張りも届かず、88対62で正智が勝利した。

記録者: 強瀬 篤

Ref	大山 賢史	1st U	川北 聖人	2nd U	
-----	-------	-------	-------	-------	--